

としよかんだより



令和2年9月 No.6
岡山市立御津南小学校図書館

いろいろな情報が
いっぱい!

小学生新聞を 読んでみよう!



御津南小学校では「朝日小学生新聞」を購読しています。新聞と聞くと難しいことが書いてあるようなイメージがあるかもしれませんが、写真や絵も多く、連載まんがや小説、スポーツや遊びの情報もたくさん載っています。どの曜日にどんな記事が載っているかわかるように、夏休みに新聞コーナーを新しくしました。自分の好きな記事からでもぜひ読んでみてください。



曜日に入れ物を分けています。内容ごとに表示の色も分けています。
ニュース：きいろ、教科書と：みどり、まんが：あお、小説：あか

夏休みに借りていた本を返しましょう

夏休みはどんな読書ができたでしょうか。1か月近く一緒に過ごした本を返すのはさみしいかもしれませんが、借りていた本はできるだけ早く返すようにしましょう。朝読書もすでに始まっています。予約が入っている本もあります。すっきり返して、気持ちよく2学期の読書をスタートさせましょう!

9月4日(金)までに返すようにしましょう



夏休みに借りていた本を全部返せた人から2学期用の本を借りることができます。



まだまだ暑い日が続いています。外で遊べないくらい暑い日は、お昼休みだけではなく業間休みにも図書館が使えることもあります。自分の身体と相談しながら、2学期も元気に過ごしていきましょう。

楽しかったよ! 夏休み図書館

今年の夏休みも図書館が使える日が6日間ありました。本を借りたり返したりするだけではなく、宿題をしたり、フェイスシールドを作ったり、紙芝居の読み聞かせを聞いたり、図書館を訪れた人たちそれぞれに楽しく図書館で過ごしました。



8月3日・6日・7日・17日・19日・21日

フェイスシールド作り

さんかのべ88人



新型コロナウイルス感染症対策としても使えるフェイスシールドを作りました。とうめいなシートに好きな絵やシールを貼って、世界に1つだけのオリジナルのフェイスシールドができました。※裏に作り方を載せています。作りたい人は参考にしてください。



とうめいシートに絵を描いて



ゴムやスポンジをはりつけて



できあがり!

紙芝居「わすれかけていたありがとう」から、考えてみたよ

夏休みの期間中も、岡山県内でも新型コロナウイルス感染症を発症した人たちについて報道されていました。全国の中にはその人たちや家族、友だち、病気を治す仕事に関わっている人などを仲間外れにしてしまう人たちもいるようです。そのために、感染するとただでさえ身体が苦しくてしんどいのに、心も苦しくなってしまう人たちがいて問題になっています。開館日には、紙芝居「わすれかけていたありがとう」(岡山市内の小学校の先生たちが作った新型コロナウイルスに関する人権紙芝居)を読んで、その問題について知り、自分たちに今できることは何かを考えました。



自分たちに今できること...



ほかにできることはないか、考えてみましょう。

紙芝居は図書館にあります。読んでみたい人は、声をかけてください。

